

# 明るく正しい選挙 9月1日は市議選投票日

**今回の選挙に投票できる人**

三月一日現在で調製、三月三十日確定の選挙人名簿に記載されている人で、引き続き五所川原市に居住している人（出稼者も含む）が、このたびの選挙に投票できます。

昨年の十二月一日以降、五所川原市へ転入した人は投票できませんが、申しいでしない限り、これからも投票できませんから、かならず、市選挙管理委員会におたずねのうえ、手続きしてください。

**入場券の届かない人は選管へ連絡を**

昨年の市長選挙、衆議院議員選挙、ことしの知事選挙、県議会議員選挙のいずれかに投票している人は、選挙人名簿に記載されていますので投票できます。

入場券は事前に配布されますが、お手もとにわたらなかった人や、疑問のある

**議会だより**

**補正予算をきめる**

四十二年第五回臨時会は八月八日開会、翌九日は議案熟考、十日再開し、一般会計補正予算、公平委員会委員の選任などを行ない、同日開会しました。

この議会できまつたおもなものにつきのとおり

▽一般会計予算を才入出に、それぞれ七千三百四十三万八千円追加し、総額を十億九千四百九十六万八千とした。才入の主なもの

は、市税八百万円、地方交付税一千五百八十七万円、国、県補助金一千五百九十五万一千円、市債三千四百四十万円の増、才出では、給食センターの建設に五千五百万円、救急車、小型ポンプの購入に四百五十九万円となつています。

**公平委員会**

**委員長に嵯峨氏**

公平委員会の設置により同委員に、つぎの方々が選任されました。

鳴海 博氏  
明治三十七年十一月三十日生まれ、市内七ッ館

嵯峨 幸三郎氏  
大正三年六月十八日生まれ、市内川端町

堀内 徳石エ門氏  
大正八年四月二十二日生まれ、市内田町

同委員会は十七日の組織会を開き、抽せんの結果、四年議員に鳴海氏、三年議員に嵯峨氏、二年議員に堀内氏がきまりました。

また、委員長に嵯峨氏、委員長職務代理者に鳴海氏がなりました。

**永井教育**

**委員が再任**

任期満了となつた教育委員に、永井末吉氏が再任されました。

永井氏は、明治三十五年六月一日生まれ、市内寺町出身、ながらく教員生活をされた後、三十九年五月から教育委員、教育長として活躍されている。

# 市政ニュース

昭和42年8月25日発行 第178号

毎月5、15、25日発行 一部2円

発行所 五所川原市役所

## バイクや耕うん機の ナンバーは取り替えましょう

バイクや耕うん機のナンバーの規格が改正になっていままでのナンバーでは、バイクも耕うん機も使用できなくなりました。

そこで市では、バイクや耕うん機を持っている方に期日を指定して取り替えていただくようにしていますから、忘れずにおいでください。

もし、取り替えをしないで、旧ナンバーを使用しますと、脱税のうたがいが等で取りしらべをうけることもあります。

なお、指定の日に都合でおいでなれない方は、9月12日（午前9時～午後4時）五所川原市民文化会館においてください。

取り替えは無料です。

## 市営住宅 入居者募集

松島団地内  
(松島町五丁目)に建設中の簡易耐火構造平家建市営住宅(第二種三十四戸)が十月末に完成の予定ですので、つきにより入居者を募集します。

◇戸数 第二種 三十四戸

◇規模 六丁、四・五丁、物置は別棟

◇使用料 二千六百円位の予定

◇募集期日 八月二十五日～九月十日

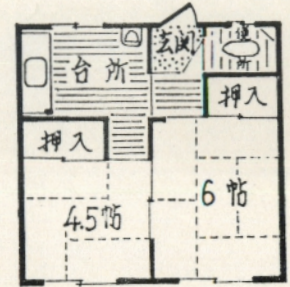
◇入居資格

①現在、同居し、または同居しようとする親族がある方(婚姻中および内縁を含む)

②市内に住所、または勤務場所をもっている方

③現在、住宅に困窮していることが明らかなる方

④市税および、所得税を滞納していない方



⑤政令で定める基準の月額収入がある方(月二万円以下)

◇敷金

住宅使用料の三か月分を入居のとき納付(退居のときは、返納します)

◇入居の選考

入居の申込みをした数が入居させるべき住宅の戸数をこえた場合は、五所川原市営住宅管理条例により、実態調査のうえ、入居者選考委員会で決定します。

◇住宅入居予定日

十一月一日

◇申込先

市役所市民課住宅係

なお、このたびは、新規の募集ですから補充入居申込みをされた方は、あらたに申込をだしてください。

## 優等賞(豚の部)に松井氏

### 第二回畜産共進会

第三回五所川原市畜産共進会は、夏まつりの八月三日、四日岩木川河畔で行われた。入賞者はつぎのとおりです。

#### 豚の部

▽優等賞 松井幸作(一野坪)

◇未經産豚

▽一等賞 対馬宇之吉(敷島町) 工藤弥次郎(中平井町) 前田司(梅田)

▽二等賞 前田秀雄(梅田) 工藤弥右エ門(中平井町) 関喜代志(中泉) 工藤松藏(中泉)

#### 山羊の部

▽優等賞 浜館長右エ門(飯詰)

◇成山羊

▽一等賞 工藤千代四郎(豊成) 土岐伝四郎(野里) 斎藤浩(福山)

▽二等賞 石崎石松(梅田) 土岐忠二(杉派立) 山田貞雄(飯詰) 成田良治

#### 経産豚

▽一等賞 対馬洋一(敷島町)

▽二等賞 石崎石松(梅田) 金谷由太郎(高野) 浅利安治(高野)

## 赤ちゃんの一斉検診

◇検診場所	五所川原保健所
◇該当者	41年4月1日から 42年3月31日までに生まれた赤ちゃん
8月29日	錦町、幾島町、上平井町、平井町、旭町、中平井町、下平井町、さつき町末広町、敷島町、柏原町、新宮町
8月31日	東雲町、十川町、小曲、灘田、東町、大町、寺町、岩木町、本町、布屋町、弥生町、川端町
9月5日	鎌谷町、柳町、成田町、元町、田園調布新町、田町、栄町、平和町、湊住宅
9月7日	七和、長橋、梅沢、栄、松島、三好、中川地区
9月8日	飯詰、毘沙門地区
※時間は12時から午後3時	

## 市社会福祉大会

### 出稼問題等を討議

民生委員制度五十周年記念第十回五所川原市社会福祉大会(大会長 秋田社協会長)は、八月十六日、市民文化会館に、市社会福祉協議会員等三百人が参加して行なわれました。

大会を前に、永年動続の民生委員の表彰、社会事業協力者への感謝状の贈呈があり、ついで、秋田会長を議長に、『出稼問題と家庭

児童の福祉対策』『しあわせを高める地域社協運動』『民生委員活動の隘路は何か』をテーマに、日頃の体験を語り討議されました。

永年動続民生委員表彰

神吉太郎、故山田峰作(二十一年) 栗田あね、佐藤甚一(十七年) 川村長吉(十六年) 北川孫一(十五年) 大坂徳太郎(十四年) 中谷甚一、平山寿恵(十二年) 松野恭一、秋田晋作(十年)

社会事業協力者感謝状

成田久保、鶴谷正次、斎藤一郎、佐々木啓二、木曜会大西貴子、斎藤昇、石岡久志、西北遊戯協同組合、鶴谷建設、葛西かつ、飛鳥佑三、白生会胃腸病院、梅沢婦人会、南小母の会、五所川原パーレンダー友交会、寺町岩木町々内会、乾ことも会、葛西徹郎、板柳婦人会畑岡支部、五所川原地区更生婦人会、五所川原管工水道工事組合、イセヤ美容院、高橋昭夫、手をつなぐ親の会、五所川原身障者福祉会、株式会社中三



(鶴田町) 白戸清(七ツ館)

◇子山羊

▽一等賞 前田秀雄(梅田)

▽二等賞 荒谷源五郎(柏村) 福士英治(高野) 工藤嶋次郎(柏村)

△写真Ⅱ山羊の部優等賞の浜館さん▽